

マニュアル改訂手続き（試案）

1. マニュアルにそのまま採用されるような文章にする（場合によってはそのまま採用）
2. 訂正箇所は黄色の蛍光ペンでマークする
3. 訂正理由を文章で添付するか、または口頭で述べる
4. 改訂版がある程度まとまった時点で、LINEにより当該文書を共有し検討する